

第25回防衛セミナー「科学技術と日本の空の防衛」

第25回防衛セミナー

科学技術と日本の空の防衛

「日本の安全保障を支える防衛技術の最先端－将来戦闘機」
「小松基地の役割と今後の課題」

講師
どい ひろみ 土井 博史 氏
防衛省技術研究本部事業監理部計画官付総括計画調整官
やまもと ゆういち 山本 祐一 氏
航空自衛隊小松基地司令・空将補

日時 平成26年7月22日(火) 18:30~20:30 (開場18:00)

参加費 無料 定員 600名
事前申し込みは不要です。
座が限られておりますので、お早めにご来場下さい。

会場 石川県こまつ芸術劇場うらら
小ホール
石川県小松市志保町10番地 TEL 0761-20-5500

アクセス
※車で来場の際は近隣の市営駐車場をご利用ください。

防衛省 近畿中部防衛局
〒920-0001 大野中町4-1-67
近畿中部防衛局 小松基地
(近畿、各社共) 近畿中部防衛局 企画部 地方関係課 TEL 06-6945-4956

小ホールから大ホールへ変更になりました。



土井総括計画調整官



山本基地司令

平成26年7月22日、近畿中部防衛局は石川県小松市の石川県こまつ芸術劇場うららにおいて、「科学技術と日本の空の防衛」をテーマとして第25回防衛セミナーを開催し、300名近い方々にご来場いただきました。

北朝鮮による核・ミサイル開発、中国による領海侵入や領空侵犯を含む周辺海空域での活動の急速な拡大・活発化など、我が国を取り巻く安全保障環境は一層厳しさを増しています。こうした中、国民の生命・財産と我が国の領土・領海・領空を守り抜くため、陸・海・空各自衛隊の部隊が、周辺海空域の警戒監視に24時間体制で対応に当たるとともに、各種任務を遂行するため、指揮官を始めとする隊員が日々、訓練に励んでいます。

今回のセミナーは、このように、日々、訓練に励み、日本の空の防衛にあたっている、日本海側唯一の戦闘航空団を有する地元航空自衛隊小松基地の活動とともに、戦闘機の技術的進歩が将来の闘い方に与える影響や今後の課題、そして、将来の戦闘機の研究開発ビジョンと開発に向けた防衛省の取組を紹介することを通じて、ご来場の方々に日本の空の防衛について理解を深めていただくことを目的として開催しました。

講師には、防衛省内から、技術研究本部・事業監理部計画官付・総括計画調整官の土井博史（どいひろみ）氏及び小松基地司令・空将補の山本祐一（やまもとゆういち）氏の2名を迎えました。

各講師からは、ユーモアを交えながら、貴重な経験や専門分野の知見に基づいた講話が行われ、真摯かつ和やかな雰囲気の下、ご来場の方々に熱心に聴講していただくことができました。

近畿中部防衛局は、管内の住民の皆様には防衛省の政策や自衛隊の活動に対するご理解をより一層深めていただけるよう、地元のニーズや関心事項も踏まえつつ、今後とも創意工夫を凝らした防衛セミナーの開催に努めてまいります。

セミナーに参加してくださった皆様、誠にありがとうございました。

【講師】

「日本の安全保障を支える防衛技術の最先端－将来戦闘機」

防衛省技術研究本部事業監理部計画官付総括計画調整官 土井 博史 氏

「小松基地の役割と今後の課題」

航空自衛隊小松基地司令・空将補

山本 祐一 氏